


みんなで進める  
地域づくり

# 地区社協紹介マップ

地区社会福祉協議会（略：地区社協）とは、同じ地区で生活する住民同士の多様な「つながり」を基礎にした住民皆さんによる活動組織です。ここでは、個人や地区が抱える課題の発見・共有・解決に向けた取り組みを通じて、身近な地区に安心を広げる活動をしています。

気仙沼市内には概ね中学校区単位に16の地区社協があり、地域の状況に合わせて以下のような活動が展開されています。

ふれ合う	学ぶ	支える	見守る	知らせる	募る
<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいサロン</li> <li>コミュニティカフェ</li> <li>交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉講演会</li> <li>福祉講座</li> <li>ボランティア育成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域組織の支援(ボランティアグループなど)</li> <li>避難行動要支援者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り活動</li> <li>声かけ運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報、通信の発行</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャリティーショーやバザーの開催</li> </ul>

市内各地区社協会長から各地区の取り組みや今後に向けたメッセージをお届けします。

※令和6年6月20日時点の情報です。

## 1 西地区社会福祉協議会



小山 太郎 会長

コロナ禍で活動が中止・減少していましたが、今後は少しずつ集まりの場を作っていきます。この地域の彩りある想いに寄り添い、笑顔がこぼれる暮らしをつくれるよう頑張ります。地域皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。

## 2 上地区社会福祉協議会



小山 謙一 会長

健康長寿のカギは「フレイル予防」と考えており、社会参加を促す青空喫茶店や麻雀大会のほか、健康・福祉などテーマ別のセミナーを今年度も実施します。さらに、防災と福祉は一体とも考えていることから、防災に関する事業も行います。

## 3 中央地区社会福祉協議会



尾形 公 会長

前任の齊藤典夫さんに代わり会長に選任されました。聖徳太子の「和を以て貴しと為す」がモットーです。

「無理せず、楽しく！」笑顔で気楽に頑張ろうと思っています。

地域の皆さんと色々な出会いを楽しみにこれから取り組んで参ります。

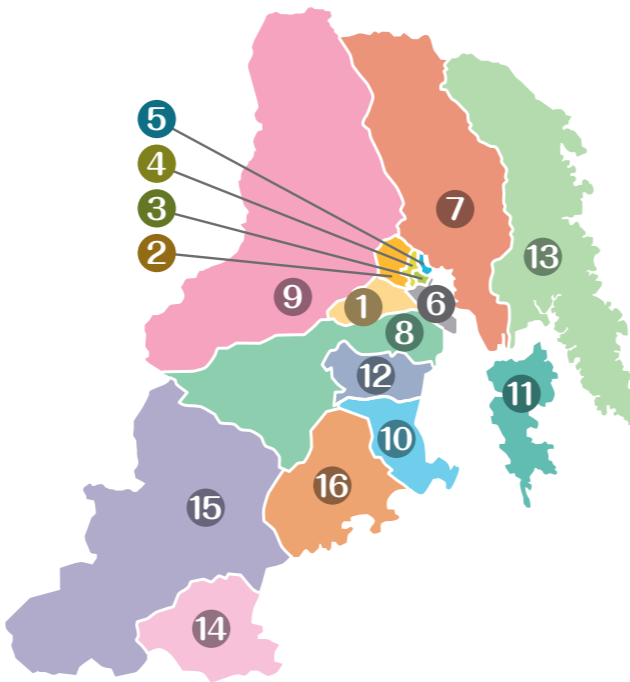
## 4 魚町地区社会福祉協議会



神山 正志 会長

前任の菊田健藏さんに代わり会長に選任されました。

ここ数年、地区ボランティアクラブが中心となり、住民同士の交流が行われています。今後も、地域のいろんな団体等と連携を図りながら、住民皆さんとともに支え合いの地域づくりを進めます。



## 5 南町柏崎地区社会福祉協議会



大井 憲一 会長

震災後、活動協力者が減少し、思うような活動が出来ない状況が続いています。商店関係者の多い地域ですが、安心して暮らすことが出来る地域を目指します。また、昨年に引き続き「敬老会」(75歳以上対象)を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。

## 7 鹿折地区社会福祉協議会



千葉 和男 会長

3.11の津波被害に加え、コロナ禍もあり、これまで十分な活動が出来ない状況でした。今年度は地域住民の皆さんや事業所・企業様から一層のご理解とご協力をいただきながら、安心して暮らすことが出来る地域を目指して、様々な取り組みをしていきたいと考えています。

## 9 新月地区社会福祉協議会



吉田 勝彦 会長

数年前から地区内の認知症高齢者を減らすことを目標に掲げて様々な活動を進めています。現在、旧小学校区(新城、月立、落合の3地区)でフレイル予防の地区座談会を開催しています。日常で話す機会が少なくなった昨今ですが、いろんな話題で盛り上がっています。多くの住民皆さんの参加をお待ちしています。

## 11 大島地区社会福祉協議会



小野寺 修 会長

国立公園の豊かな環境の中、地域の方々は海に山に、また、スポーツやサークル活動で楽しくいきいきと暮らしています。これまで育まれてきた小さな地域なりの支え合い、いたわり合いの精神を大切にしながら、地区社協として寄り添い支援できればと考えています。

## 13 唐桑地区社会福祉協議会



吉田 茂 会長

コロナ禍でも多世代が集う場として「唐桑アート展」を継続開催してきました。地域の活動が徐々に再開していますが、少子高齢化や人口減少による生活課題も多く見受けられます。これからは社会変化に応じた「集まり」を地域の方々と一緒に考え、福祉向上に繋げていきたいと思ひます。

## 15 津谷地区社会福祉協議会



佐藤 恵子 会長

地域の生活課題の解決に向けた話し合いや活動に取り組み、ふれ合い支え合いの地域づくりを推進します。地区独自の福祉推進員制度への理解促進と体制の整備を進めるとともに、ミニ社協活動※の支援や各種研修にも力を入れています。 ※より小さい圏域での地域福祉活動のこと。

## 6 南地区社会福祉協議会



小泉 則一 会長

3・11で壊滅的に被災した南地区は、再び訪れると言われていた災害に対し、日頃の研鑽活動で得た、些細な情報も共有して、安全な避難活動の確立を目指します。日頃からの声かけ運動による高齢者の孤立を無くし、小中学生達の登下校見守りと交通安全の活動も展開していこうと思ひます。

## 8 松岩地区社会福祉協議会



小野寺佐千夫 会長

「地域ぐるみの活動体制整備を進め、みんなで幸せに暮らせる地域社会の実現」に向け、関係団体と意見を出し合い、より連携を深めて参ります。高齢者交流事業のほか、交流支援として音楽を通した身近な範囲の集う機会づくりを地域の皆さんと進めていきます。

## 10 階上地区社会福祉協議会



畠山 静良 会長

コロナが5類に移行して1年が過ぎましたが、終息したわけではないことから、今後も感染予防に努めながら福祉活動を実施します。引き続き、地域・各団体と手を取り合い、階上地区のつながりづくりを推進します。

## 12 面瀬地区社会福祉協議会



内海 勝行 会長

面瀬地区住民総参加のもと、福祉組織の強化を図り、愛と思いやりの満ちた福祉社会を創造していくため、市社協並びに各種団体との連携を密にし、地域住民の生活福祉の向上に努めてまいります。

## 14 小泉地区社会福祉協議会



及川 茂昭 会長

震災では大きな被害がありましたが、現在では、高齢者による集いの場や若者を中心としたまちづくり団体による様々な活動が活発に展開されています。これからも小泉地区の住民によるつながりづくりを一体となって推進していきます。

## 16 大谷地区社会福祉協議会



佐藤 兼一 会長

大谷地区社協は、結成15年を迎えます。ボランティア団体ちどり会と共催して、1人暮らし高齢者へ年2回の食事配達(ぼた餅・かぼちゃ粥)の実施を中心に、福祉団体等と協働し、ふれあいと支えあいによる福祉コミュニティづくりを推進しています。